

人権の保護及び法令等の遵守への対応

(該当者は必ず記述してください(公募要領5頁参照))

本欄には、本研究に関連する法令等を遵守しなければ行うことができない研究(社会的コンセンサスが必要とされている研究及び生命倫理・安全対策に対する取組が必要とされている研究等)を含む場合に、どのような対策と措置を講じるのか記入してください。

研究経費の妥当性・必要性

本欄には、「研究計画・方法」欄で述べた研究規模、研究体制等を踏まえ、次頁以降に記入する研究経費の妥当性・必要性・積算根拠について記述してください。また、研究計画のいずれかの年度において、各費目(設備備品費、旅費、謝金等)が全体の研究経費の90%を超える場合及びその他の費目で、特に大きな割合を占める経費がある場合には、当該経費の必要性(内訳等)を記述してください。

主な現有設備 (記入に当たっては、若手研究(S)研究計画調書作成・記入要領を参照してください。)

| 研究機関 | 設備名 | 仕様(形式・性能) | 専用・共同 利用の別 | 設置 年度 | 備考 |
|-------|-----|-----------|---------------|----------|----|
| | | | | | |
| 研究機関名 | | | 研究代表者氏名 | | |